



みくにやま  
**三国山**  
▲1161.6m 往復約2.2km 約1時間20分

三国山は愛知県、長野県、岐阜県の県境に位置する山です。亀甲岩は約1000万年前の玄武岩で、亀の甲に似ているところからこの名前が付けました。上りは緩やか、山頂は森の中で展望はありません。台風による倒木などで登山道が荒れています。十分気を付けてください。(2018年10月)

**アクセス**  
道の駅どんぐりの里いなぶより、国道153号を飯田方面にむかい長野県根羽村に入ります。初入の池ヶ平方面の看板に従い左折、およそ8km先の池の平を目指します。池の平ワンダーランドを少し過ぎると長野県に入ってすぐに「亀甲岩」があり、その先に三国山につながる林道の入り口があります。林道の分岐は南(左)に進んでください。



おしやま  
**押山** ▲773.3m 往復約1.6km 約1時間

押山は中世より岩が築かれ「峰山砦(みねやまとりで)」と言われていました。地元では「御岳(おんたけ)」と呼ばれています。登山口の峰山集落は標高670mの山上の離れ里で、中世のころ太田左衛門太郎佐彦によって開かれました。以前は民家の庭先が登山口でしたが、民家の下に林道が整備され山頂直下まで簡単に行けるようになっています。山頂は小さな広場になっていて展望が広がっています。11、12月頃、条件が合えば表紙のような雲海が見られます。

**アクセス**  
道の駅どんぐりの里いなぶより、国道153号を飯田方面にむかい、稲武カントリークラブを目指します。カントリークラブの標識に従い国道を左折、ゴルフ場を越え三叉路を峰山の標識に従い左折します。民家が途切れたあたり、高台の赤い屋根の民家が目印です。峰山のバス停のあたりに駐車します。未舗装林道をすすんで、山頂直下に駐車することもできます。押山町WEBページ <http://oshiyama.jp> が参考になるでしょう。

